

応急処置を知って備えよう

コロナが猛威をふるっており、医療機関に沢山の人が押し寄せているニュースを目にします。こんな時にケガをしたら、病院へ行こうか迷ってしまう方も多いのではないのでしょうか。応急処置の仕方や受診の基準を知っておくと、いざというとき慌てないで済むかもしれません。

すり傷・切り傷

<応急処置>

- ・傷口を流水で5分以上洗う。消毒液は使わなくてもよい。
- ・清潔なガーゼで止血する。
- ・傷口にガーゼを当てる。傷口を乾かさないうタイプの絆創膏も効果的。



<受診が必要な場合>

- ・頭や顔にケガをした
- ・痛くて動かせない
- ・傷口が開いている
- ・傷が大きい、深い
- ・洗っても傷口の異物が取れない

整形外科
形成外科
皮膚科などへ

さし傷

<応急処置>

- ・小さなトゲなどであれば、トゲ抜きなどで引き抜く。
- ・傷口を流水でよく洗う。

<受診が必要な場合>

- ・深い傷や汚れた傷
- ・クギを踏み抜いた
- ・抜いたはずなのに、痛みや腫れが残る

深く刺さった物は
自分で抜かず
形成外科へ

爪がはがれた

<応急処置>

- ・傷口とはがれた爪を流水でよく洗う。
- ・はがれた爪を元に戻し、ワセリンを塗ったガーゼを巻いて固定する。



<受診が必要な場合>

- ・はがれた面積が広い
- ・大きく欠けて出血している
- ・腫れている
- ・内出血して痛みがある

形成外科
皮膚科などへ

やけど

<応急処置>

- ・傷を流水で5～30分冷やす。服が傷にくっついている時は、脱がさずに上から水をかけて冷やす。
- ・水ぶくれはつぶさない。
- ・腫れるので指輪などは早めに外す。
- ・傷にワセリンなどの軟膏を塗り、清潔なガーゼで保護する。

形成外科
皮膚科などへ

<受診が必要な場合>

- ・顔や陰部のやけど
- ・水ぶくれがある
- ・強い痛みがある
- ・発熱がある
- ・うみが出ている

救急車を呼ぶ

- ・やけどの範囲が広い（患者の掌10個以上）
- ・皮膚が白くなっている、黒くなっている
- ・煙を吸って喉が痛い

☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL：079-490-2064（専用電話）
FAX：079-490-6682

* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。 編集：篠田

